

◆社会科資料集の16~18ページを見て、日本国憲法の3つの原則について、や()にあう言葉を書きましょう。

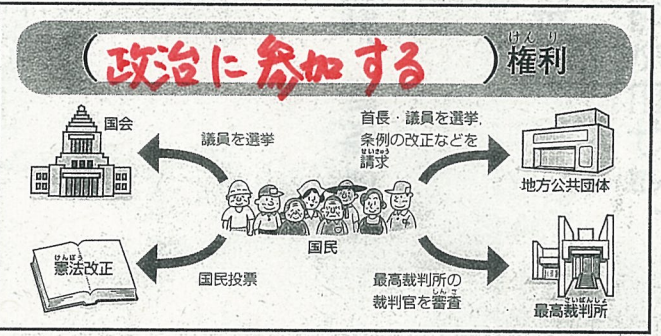
原則の名前→ **国民主権**



——日本国憲法前文——
国の主権が国民にあることを宣言して、この憲法を定める。そもそも国の政治の権威は国民にあり、その権力は国民の代表者が用いるもので、その幸福と利益は国民が受け取るものである。

(一部をやさしくしたもの)

(原則の説明)
日本国憲法では、国民が**(選挙)**によって政治を行う代表者を選ぶことや、憲法改正などの重大なことがらを**(投票)**によって決定することが保障されています。



原則の名前→ **基本的人権の尊重**



——日本国憲法(**11**)条——
国民は、すべての基本的人権を生まれながらにして持っている。この人権は、おかすことのできない永久の権利として、現在および、将来の国民にあたえられる。

(一部をやさしくしたもの)

(原則の説明)
日本国憲法では、すべての国民が個人として尊重され**(人間らしく生きる)**権利を生まれながらにして認められています。



原則の名前→ **平和主義**



——日本国憲法(**9**)条——
日本国民は、正義と秩序をもととする国際平和を心から求め、国と国との争いを解決するための手段に戦争と武力を用いることを、永久に放棄する。

(一部をやさしくしたもの)

(原則の説明)
日本国憲法では、日本が外国と**(戦争)**をしないことや、外国に対し**(武力)**を用いないことが定められています。

(非核)三原則
日本は核兵器を**(もたない)**、**(つくらない)**、**(もちこませない)**という三原則を世界にかかげ、努力を続けています。

理科ワークシート③ 体をめぐる血液

5/22

名前 ()

教科書36ページを見ながら書き込みましょう。

血液は、全身の血管の中を、たえず流れています。心臓は、血液を全身に送り出すポンプのようなはたらきをしています。

心臓は、縮んだりゆるんだりして、血液を送り出しています。

この心臓の動きを（**はく動**）といいます。はく動が血管を伝わり、手首などで感じる動きを（**脈はく**）といいます。

活動 血液の流れを感じてみよう

① 手首や首筋に指を当てて、脈はくを感じる場所を探す。

② 1分間で何回の脈はくがあるかを数える。
(30秒間の回数を数えて、2倍してもよい。)

③ 手やちようしん器を使って、心臓が1分間で何回のはく動をするかを数え、脈はくの回数と比べる。

④ 定みなどの軽い運動を行い、その後、もう一度、脈はくの回数を数える。

運動を行うと、脈はくの回数に変化があるかな。

ストップウォッチ ちようしん器



	脈はく (1分)
運動前	回
運動後	回

脈をはかって、気づいたことを書き込もう。

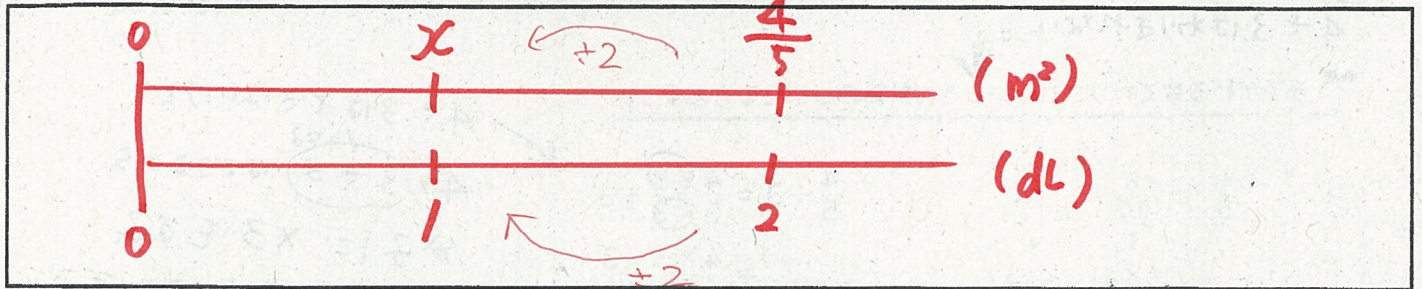
心臓から送り出された血液は、（**血管**）を通過して全身に運ばれ、再び心臓に戻ります。

☆教科書P38をひらいて、問題を読もう。

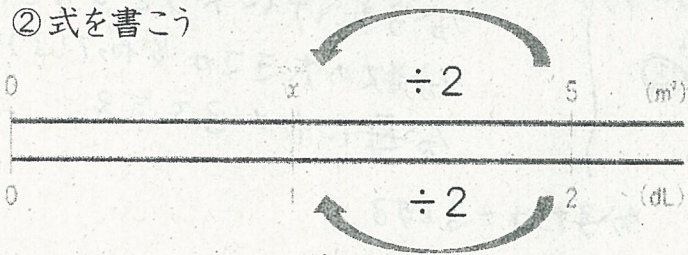
3

2 dLで、板を $\frac{4}{5} \text{ m}^2$ ぬれるペンキがあります。
このペンキ 1 dLでは、板を何 m^2 ぬれますか。

①問題を読んで数直線をかこう！数直線をかくのが苦手な人は、教科書を見ながら写してもOK！



②式を書こう



$$\frac{4}{5} \div 2$$

③教科書をとじて、 $\frac{4}{5} \div 2$ の計算のしかたを考えよう。下の□に自分の考えを書こう。

分数÷整数の計算のしかたを考えよう

自分の考えを書こう。図や数直線を使ってもok

④教科書P38のこうたさんとしほさんの考え方を見て、自分で声に出して、説明してみよう。

こうたさん

(1 dLでぬれる面積)

$\frac{4}{5} \div 2$

0 1 2 (dL) 答え $\frac{2}{5} \text{ m}^2$

$\frac{1}{5}$ が4つ $\frac{1}{5} \times 4 = \frac{4}{5}$ $\frac{4}{5} \div 2 = \frac{2}{5}$

10 = 2 x 5 $\frac{4}{5} = \frac{4 \times 2}{5 \times 2} = \frac{8}{10}$ $\frac{8}{10} \div 2 = \frac{4}{10} = \frac{2}{5}$

しほさん

$\frac{4}{5}$ は、 $\frac{1}{5}$ の4こ分

だから、 $\frac{4}{5} \div 2$ は、 $\frac{1}{5}$ の(4÷2)こ分になる。

答え $\frac{2}{5} \text{ m}^2$

$\frac{4}{5} \div 2 = \frac{4 \div 2}{5} = \frac{2}{5}$ 答え $\frac{2}{5} \text{ m}^2$

$\frac{1}{5}$ の何こ分て考えるといいね。
かけ算のときは、分子に整数をかけたから、わり算のときは、分子を整数でわればいいんだね。

名前()

☆教科書P39をひらいて、問題を解こう。

4 $\frac{4}{5} \div 3$ の計算のしかたを説明しましょう。

ワークシート⑧のしほさんのように

$\frac{4 \div 3}{5}$ と分子でわり算しようとする。

4 ÷ 3 はわりきれない。

分子がわる数でわりきれないときの計算のしかたを考えよう。

$$\frac{4}{5} = \frac{8}{10} = \frac{12}{15}$$

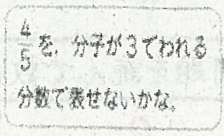
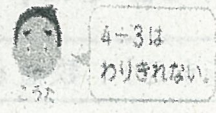
$$\frac{4 \times 2}{5 \times 2} = \frac{4 \times 3}{5 \times 3}$$
 分母と分子に同じ数をかけても、
 分数の大きさは変わらないね。

$$\frac{4}{5} \div 3 = \frac{4 \times 3}{5 \times 3} \div 3$$

$$= \frac{4 \times 3 \div 3}{5 \times 3}$$

$$= \frac{4}{5 \times 3}$$

$$= \frac{4}{15}$$



4 ÷ 3 はできなけれど、
 $4 \times 3 \div 3$ はできから、
 分子に ×3 をする。
 分子だけに ×3 をすると、
 分数の大きさが変わってしまうから
 分母にも ×3 をする。
 分子だけ ÷3 をする

① ③で学習した $\frac{4}{5} \div 2$ の計算を、
 みさきさんの考えて計算して
 みましょう。

$$\frac{4}{5} \div 2 = \frac{4 \times 2}{5 \times 2} \div 2$$

$$= \frac{4 \times 2 \div 2}{5 \times 2} = \frac{4 \times 1}{5 \times 2} = \frac{2}{5}$$

☆教科書P39のまとめを写しましょう。結局分母に×3していることになる

まとめ
 分数 ÷ 整数 ⇒ 分母に整数をかける。 分数 × 整数の時は分子に整数をかける。

☆問題を解きましょう。

- ① $\frac{2}{5} \div 3 = \frac{2}{5 \times 3} = \frac{2}{15}$
- ② $\frac{3}{4} \div 7 = \frac{3}{4 \times 7} = \frac{3}{28}$
- ③ $\frac{6}{7} \div 3 = \frac{6 \div 3}{7 \times 3} = \frac{2}{7}$
- ④ $\frac{5}{6} \div 5 = \frac{5 \div 5}{6 \times 5} = \frac{1}{6}$
- ⑤ $\frac{8}{9} \div 6 = \frac{8}{9 \times 6} = \frac{4}{27}$
- ⑥ $\frac{24}{25} \div 16 = \frac{24 \div 8}{25 \times 16 \div 8} = \frac{3}{50}$
- ⑦ $\frac{12}{11} \div 8 = \frac{12 \div 4}{11 \times 8 \div 4} = \frac{3}{22}$
- ⑧ $\frac{25}{3} \div 100 = \frac{25 \div 25}{3 \times 100 \div 25} = \frac{1}{12}$